

平成28年度双葉会診療所事業報告・決算報告（抜粋）

総括

今年度も経営基盤のさらなる安定を目指してまいりました、残念ながら、一般の外来患者様、入院患者様が共に減となりました。減少の原因につきましては、地域人口の減少、少子化の影響が考えられます。患者様に信頼される医療を行うには不可欠な、看護職員（看護師）に関しましては、1名ではありますが昨年4月に正職員として雇用契約を結ぶことができ、パート契約の看護師と合わせ、常勤換算で1.3名の体制になっております。今後も看護師、看護補助者ともに増員に努めてまいりますが、労働人口の減少もあり難しいのが現状です。

医師の負担を少しでも軽減するために、月1回程度ではございましたが、長年、週末に宿直勤務をして頂いた医師が体調をくずし、お越しいただけなくなりました。今後宿直していただける医師の確保が課題となっております。

奥多摩町からの委託業務である特定健診につきましては、80名の方に様々な検診をお受け頂き、インフルエンザ予防ワクチン接種も多数の方にご利用頂きました。

医療機器の導入に関しましては、導入後十数年を経過、故障の目立ちメンテナンス費用が多くなった除細動器（AED）を買い替え致しました。医療機器に関しましては、財政の厳しい状況ではございますが、医師、看護職員の必要とするものを順次導入してゆく所存です

最後になりますが、医師、看護、介護職員の努力により、インフルエンザ、ノロウイルス等の感染を、施設、診療所ともに最小限に抑えられたことをご報告申し上げます。

※ 詳細は事業報告書をご一読ください。

財産目録		平成29年3月31日
資産・負債の内訳		双葉会診療所
I	資産の部	***
1.	流動資産	***
	流動資産合計	16,645,711
2.	固定資産	***
	固定資産合計	8,966,908
	資産合計	25,612,619
II	負債の部	***
1.	流動負債	***
	流動負債合計	7,169,660
2.	固定負債	***
	固定負債合計	3,525,622
	負債合計	10,695,282
	差引純資産	14,917,337

拠点区分貸借対照表			平成29年3月31日
			双葉会診療所会計
		借方	貸方
流動資産	16,645,711		
固定資産	8,966,908		
資産の部合計	25,612,619		
流動負債		7,169,660	
固定負債		3,525,622	
負債の部合計		10,695,282	
基本金			0
国庫補助金等特別積立金			0
その他の積立金等			0
次期繰越活動収支差額			14,917,337
純財産の部			14,917,337
負債・純財産の部合計			25,612,619

拠点区分資金収支計算書			平成29年3月31日
(自)平成28年4月1日 (至)平成29年3月31日			
勘定科目		双葉会診療所会計	
決算 の 状 況	事業活動	事業活動収入計①	102,471,100
		事業活動支出計②	70,814,160
		事業活動資金収支差額③ (①-②)	31,656,940
	施設整備その他活動	施設整備等収入計④	0
		施設整備等支出計⑤	1,081,728
		施設整備等資金収支差額⑥ (④-⑤)	-1,081,728
	その他の活動	その他の活動収入計⑦	0
		その他の活動支出計⑧	29,710,768
		その他の活動資金収支差額⑨ (⑦-⑧)	-29,710,768
		予備費 (⑩)	0
		当期資金収支差額合計⑪=③+⑥+⑨-⑩	864,444
	前期末支払資金残高⑫	9,315,335	
	当期末支払資金残高⑬ (⑪+⑫)	10,179,779	

※ 会計方式は平成24年6月に「新会計基準」へ移行しています。また、監査報告書はHPでご確認ください。